

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	胃腫瘍に対する内視鏡的治療の安全性と有効性の検討 [倫理審査受付番号：第 2753 号]
研究責任者氏名	新崎 信一郎
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2017 年 10 月 6 日～2030 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：胃腫瘍 / 診療科名等：消化管内科
	受診日：西暦 2008 年 1 月 1 日～本変更申請の実施許可日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	胃癌は我が国で罹患率の高い悪性腫瘍です。世界的には減少傾向にありますが、日本では高齢化に伴い罹患患者数が増加傾向にあります。発見される胃癌のほぼ半数が早期癌であり、内視鏡切除を選択する患者さんが増えてきました。内視鏡処置具、技術の進歩により切除不可能であった病変まで切除が可能となってきています。そこで、内視鏡治療の安全性と有効性について検討することとしました。
研究の方法	介入を必要としない前向き・後ろ向き研究。 兵庫医科大学の研究者が、診療録（カルテ）の調査により、「研究対象」の項目を満たす患者さんを対象に、情報の収集を行います。 データ収集対象期間 後ろ向き：2011 年 3 月 1 日から本変更申請の実施許可日までの間に当科で胃腫瘍に対して内視鏡治療を施行した患者さんです。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。また、指針改定に伴い「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」も遵守して実施します。

<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>診療科名等：消化管内科 担当者氏名：中井 啓介 [電話]（平日 9～17 時）0798 - 45 - 6200（上記時間以外）0798 - 45 - 6111</p>
------------------------	--